

## 諸人のここに学びて 一校長室から見える風景—(5)

### 若者の力 全力青春界限—和魂のちから—(今年度テーマ)

6月5日、第78回和魂祭(体育祭)を開催しました。2日から3日にかけての雨によるグラウンドコンディション不良のため4日の予定を順延しました。待ったかきがあり当日はこの上ない晴天に恵まれました。吹奏楽部のファンファーレが高らかに響き、各ブロックの力強い入場行進が始まりました。生徒自治会長のあいさつ、選手宣誓とも思いがあふれるものでした。開会あいさつでは「全力で楽しもう」と呼びかけました。

各競技は熱戦を繰り広げました。体育祭の定番ムカデ競争や障害物リレーがまずは盛り上げます。綱引きは各ブロックの総力戦!なかなか勝負が決まりません。クラス対抗リレーも選手の力走に引き込まれます。クラスやブロックの応援にも力が入ります。

午後は、部活動のリレーから始まりました。ユニフォームを着用してのリレーはクラスやブロックとは違うムード。ここでも、熱い戦いが展開されました。文化部もパフォーマンスリレーと称して、スケッチブックやマイク、楽器を持って走ります。放送部は実況しながら走りました。午前午後給水タイムを設け、熱中症予防を徹底しました。

いよいよ綱引きの決勝、ブロック対抗リレーとハイライトへ。最後はフォークダンスで締めくくりました。ちなみに赤ブロックは予選、決勝あわせてなんと8回も綱を引きました。

閉会式では校歌を斉唱しました。まさに歌詞のとおり「諸人のここに学びて かぐはしき跡こそ残せ」です。生徒たちが思いを一つにし、よき和魂祭となりました。

若者たちの大いなるエネルギーを感じ、こちらも元気をもらいました。

各選手のフェアプレーはいうまでもありませんが、多く



の生徒が準備や運営進行、後片付けなどに関わってくれてこの和魂祭が開催できました。心から感謝します。競技に出ることも楽しいですが、それを応援できること、自分の役割を果たすことなど、さまざまな場面が生徒のみなさんにとって「全力で楽しめた」和魂祭となれば幸いです。必ずこのあとの学校生活に生きることがあります。



#### 追伸

多くの保護者のみなさま、地域のみなさまにご観覧いただきました。また、開催にあたりお世話になりました。厚くお礼申し上げます。順延についてはご連絡が遅くなり大変失礼いたしました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。